

「笑顔輝く保木間小学校」を目指して

令和5年度、保木間小学校は、新一年生56名を迎え、全校児童数312名、12学級で、スタートいたしました。

本校は、本年度創立65年目を迎える学校です。

本年度も保護者の皆様、地域の皆様のご協力のもと保木間小学校の歴史と伝統を引き継ぐとともに、本校の教育目標を達成させるために、「笑顔輝く保木間小学校」をスローガンに、「つなぐ・つながる」をキーワードとして、教職員一丸となって子どもたちを育てまいります。

【本校の教育目標】

○豊かな子 ○考える子 ○たくましい子

《スローガン》

笑顔輝く保木間小学校

《キーワード》

つなぐ・つながる

その実現のために

- ①日々の授業改善や一人一人の子どもに応じた指導、学習規律と生活規律の確保などを行い、学力（基礎的・基本的な内容）の定着を図る教育の推進
- ②家庭での学習習慣や基本的な生活習慣の確立など、家庭や地域とともに子どもを育てる教育の推進
- ③体力・運動能力の向上と食育・保健指導の充実など、体力づくり・健康づくりの推進
- ④「道徳教育」「読書活動」「音楽教育」「創作活動」の充実など、豊かな心を育む教育の推進

に努めています。

子どもの教育は学校だけでは成り立ちません。家庭だけでも成り立ちません。だからこそ学校と家庭や地域と連携し、次世代を担う子どもたちを共に育てなければなりません。

そこで、保護者の皆様には、「早寝、早起き、朝ご飯運動」に代表される、就寝、あいさつ、食事、洗面歯磨き、テレビやゲームの時間制約などの基本的な生活習慣の確立と家庭での学習習慣の確立〔家庭学習時間：学年×10分以上（1年10分以上、2年20分以上、3年30分以上、4年40分以上、5年50分以上、6年60分以上）〕をお願いいたします。また、家庭の約束事をきちんと守ることができるよう「躰」をしてください。家庭で躰けられているお子さんは、学校でも約束事を守ることができます。

地域の皆様には、「開かれた学校づくり協議会」を中心に町会等に、地域全体で子どもたちの安全と健全育成に向けた取り組みをしていただいています。

こうした学校・家庭・地域の三者連携・協働による子どもたちへの指導・支援が、「知・徳・体のバランスのとれた人間づくり」には欠かせません。

ここに保木間小学校の教育活動全般に関わる考え方やお願い事などを「保木間小の教育」としてまとめました。保護者の皆様や地域の皆様にご覧いただきたい内容となっておりますので、お手元に置いていただければ幸いです。

本校教職員一同は、「笑顔輝く保木間小学校」を合言葉に、一丸となって子どもたちのための教育活動を推進してまいります。

保護者の皆様のご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

